

【オリエンテーリング】

「自主活動」のみ



国立赤城青少年交流の家は持続可能な開発目標 (SDGs)を支援しています。
本プログラムでは重点項目を2つ設定しています。



内容

地図を頼りに、周辺の森に点在するオリエンテーリングポストを探します。コースどりや地図の読み取りなど、グループで力を合わせて進みます。

活動に必要なもの

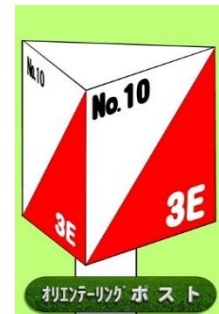
- ・団体（個人）で用意するもの
 - ①水筒 ②帽子 ③タオル ④雨具（動きやすいもの） ⑤運動靴 ⑥荷物を入れる背負えるバッグ
 - ⑦肌が露出しない服装 **⑧オリエンテーリングマップ（1枚160円）【購入必須】**
- ・交流の家で貸出可能なもの
 - ①クマ鈴（班に1つ） ②クリップボード ③基準の時計（団体に1つ） ④解答（実施後に回収）

活動前の準備

- ・**HP掲載のセーフティ動画を視聴する。**
- ・**食堂売店にてオリエンテーリングマップを購入する。（1枚160円）【購入必須】 ※コピー複製不可**
- ・入所の受付時に、実施場所や活動時間等の確認を行う。
- ・貸出希望物品を事務室へ取りに行く。
- ・**安全のため、ポストNo.53、35、42、14に引率者の配置をお願いします。**

活動の流れ

- ①集合場所に班ごとに並び、物品を配布する。
- ②引率者から、活動上の留意点等の説明をする。**（セーフティ動画参照）**
- ③作戦タイム（地図の確認、回る順番の相談など：10分程度）
- ④引率者の合図で、活動を開始する。
- ⑤全ての班がゴールしたらふり取り及び採点をする。
- ⑥貸出物品を事務室に返却し、活動終了の報告をする。



留意点

- ・**R7年度まで、活動前に職員との打ち合わせを行っていましたが、R8年度より、打ち合わせは原則行いません。HP掲載の活動マニュアルを必ずご確認ください、不明点等ございましたら、交流の家までお問い合わせください。**
また、交流の家職員からの説明（セーフティトーク）についても原則行いませんので、HP掲載のセーフティ動画を必ず視聴の上、実施をしてください。
- ・道に迷い長時間戻ってこないグループがあった場合には、事務室にご連絡ください。
- ・マダニやアブ等刺される被害があります。肌が露出しない服装で活動してください。
- ・雷、強風、大雨など天候の変化がありましたら、すぐに中止してください。
- ・安全上の理由により、職員からの中止をお願いすることがあります。